

## 本時のねらい

- ・正負の数を用いて平均値を求めることができる。

## 本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・個人で考えた平均値を求める式をロイロノートで共有して、クラウド上で意見の共有の交流をすることにより、より多くの生徒の考えに触れて、多様な平均の求め方があることを学ぶ。

## 活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・授業支援ソフト（ロイロノート）
- ・投影用プロジェクター

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○前時の振り返りをする。 正負の数について学んだことを、質問形式で確認する。</li> <li>○小学校で学んだ平均値の求め方について振り返る。 5人の身長を平均値を求める場合、全員の身長を足して、人数で割る方法と、身長の数値で1番低いものを「0」とし、増加分を足して、人数で割る方法があったことを確認する。【写真1】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校で学んだ式を、ロイロノートの入力カードに記入する。 授業者が見本を示して、生徒たちが入力しやすいようにする。</li> </ul>
展開 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○めあて：正負の数を用いて平均値を求めるよう、正負の数を使った平均値の求め方を個人で考える。 授業者は、基準の数値を「0」とする考え方が、今回の活動に生かされるとアドバイスをする。</li> <li>○班の仲間と自身が考えた平均値の求め方を共有し、特に興味を持った式を、ロイロノートに入力する。【写真2】</li> <li>○入力したデータを授業者に提出する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数式はキーボードでは打つことが難しい箇所があるため、手書きで記入するスペースを設ける。</li> <li>・ロイロノートの入力に苦労している生徒には、声かけをする。</li> </ul>
まとめ (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○提出された平均値の求め方を、班の代表者が説明する。【写真3】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内でフィードバックができるよう、ロイロノートで提出させ、すぐに生徒全員に共有する。</li> </ul>

## 1人1台端末を活用した活動の様子

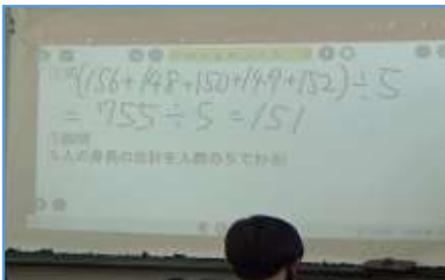


写真1：小学校で学んだ平均値の求め方を説明している様子

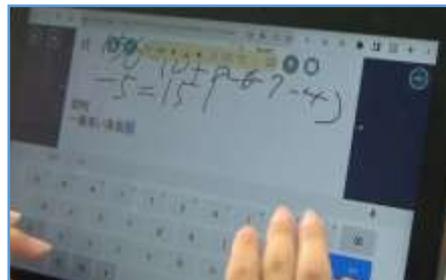


写真2：生徒が正負の数を用いた平均値の求め方を、1人1台端末に入力している様子

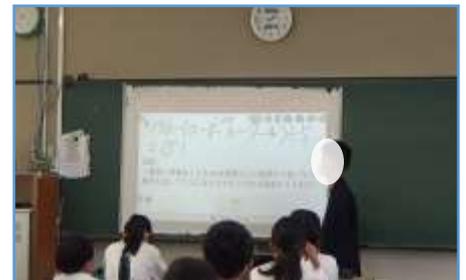


写真3：平均値の求め方についての自分の考えを投影し、説明している様子

## 児童生徒の反応や変容

- ・ロイロノートを使って自分の考えをまとめることで、生徒が積極的に取り組んでいた。
- ・自分の式やその説明を打ち込む際簡単に編集できるため、数学に苦手意識のある生徒も何度も修正しながら取り組むことができていた。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・各自の端末で他の班の意見を確認することができ、多様な考えに直接ふれることができていた。
- ・自分達の考えた数式と他の班が考えた数式を、端末上で比較でき、内容を確認して、必要であればメモを取るなど、個別の学習に生かせることもできていた。